

SHIMANTO | 5

四万十町通信 2023.VOL.206

MAY

天高く舞う



チャレンジの場として活用してほしい

今回は、規格外の野菜の販売のほか、ぎょうざや焼きそば、焼き菓子など、自分が作ったものを販売してみたい、試してみたいという方の出店や、フリーマーケット、アウトドア体験など、飲食物に限らず多くの出店がありました。

すぐに売り切れてしまうほど多くの来場者でにぎわい、影野駅前の活性化に取り組む地域の方も、こんなに人が集まるのか、とそのにぎわいぶりを喜んでいました。



影野マルシェでつながる地域の輪

来場者からは、「コロナで地元の集まりが減っていたので、久しぶりに近所の方や同級生と交流できてとてもうれしかった」「アットホームですてきなマルシェだった。またやってほしい」との声が聞かれました。

影野マルシェは今後も継続して開催していく予定です。「地域のにぎわい作りをしながら、地域の方の新しいチャレンジの場や自己表現の場となっていくことで、地域活性化をはかっていきたい。」と井上さんは語ってくれました。



影野小学校の子どもたちも参加

影野小学校からは、苔玉やいちごの苗、しょうがプリンの販売が。課外活動としてもよい経験に。



昨年3月に初めて開催された「影野マルシェ」。仁井田・影野地域の住民による出店をメインとして、地域でとれた野菜や飲食物、日用品などが出店されました。そして今年3月、2回目となるマルシェが開催されました。



人気の野菜販売

農家さん自らが販売する規格外の野菜はとても人気。野菜を安く購入できるのがうれしい。



親子で楽しめるマルシェ

子どもたちのお絵かきコーナー。小さい子も退屈しない。

「もったいない」を、みんなの「欲しい！」に

主催者の井上さんは、四万十町の地域おこし協力隊として活動しています。ミッションは、仁井田・影野地区の地域づくり。活動していく中で、規格外の食材や、家庭菜園で食べられずに余ってしまう食材が多く捨てられていることを知り、活用したいという思いから、規格外の食材の販売や、それらを使用した飲食物の出店ができるイベントを行いたいと思い、マルシェを開催することになりました。

1回目のマルシェは、規格外のねぎやしらすを使った窯焼きピザや、規格外の果物を使用したお菓子などの出店がありました。地域の方だけでなく地域外の方にも好評で、また開催してほしいとの声もあり、2回目を開催することになりました。



出店者募集中

【お問い合わせ先】企画課 ☎ 22-3124

四万十川のために今できること

Vol. 1

～ なくしたい！不法投棄 ～

近年の一般ごみは大型家電、建築廃材など比較的大型なものが目立つようになってきています。今回の四万十川一斉清掃でもこれらのものが多く見られています。町では、関係者の協力により不法投棄の多い場所には注意看板を設置していますが、まだまだ不法投棄は絶えません!!



鮎の友釣り漁は、四万十川では5月15日に上流淡水漁協の管轄域を皮切りに、順次解禁日を迎えます。今後は、日本全国から多くの釣りファンや観光客が訪問される時期となりますので右のような看板が、四万十川の川沿いに増えないように、川を大切に守る活動に対してこれからも皆さまのご協力をよろしくをお願いします。



※不法投棄は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」違反となり、違反者には、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、もしくはその両方が課せられます。

中学3年生必見！中学部について知ろう！

連載 No. 10 / 12
Date. 2023.05

6月から中学部がスタートします！通信をご覧の皆さんは、「中学部って何をやっているんだろう？」「どんな人向けなのかな？」と気になっているのではないのでしょうか？今日は、そんなよくある質問に答えていきます。



昨年の中学部（くぼかわ教室）の授業風景▶基礎からしっかり復習します！

Q & A コーナー

Q.どのように勉強のサポートをしてもらえますか？

A.英語の授業をメインに実施しています。毎年多くの受験生が苦勞するのが英語です。中学文法の復習をすることで受験に向けた文法理解のサポートをしています。また、授業の時間以外は科目を問わず質問対応も行なっています。是非、分からない問題を持ってきて質問してください！

Q.勉強以外の体験もあるのですか？

A.社会にあるさまざまなテーマを、多様な切り口から楽しく学ぶ「好奇心のトビラ授業」を展開しています。去年は「情報編」「言葉編」「医療編」を実施しました。授業内ではワークをしたり動画を見たりしてテーマについて深堀りします。興味関心の幅を広げるために、また、自分がワクワクするものを探しに、参加してみませんか？

QRコードはこちら▶



質問は小さなことでもかまいません！「中学部についてもっと聞いてみたい！」という方は、QRコードを読み取ってお気軽に質問を記入してください。6月に「じゅうく。」のFacebookページでご回答させていただきます。中学部の開始日など詳しい情報は、後日お知らせいたします。



お問い合わせ先

町営塾「じゅうく。」 ☎ 22-3163

連載

No. 18

もっと知ろう！文化的施設のこと

令和5年度はどんなことに取り組むの？

本工場の着工、施設のアピール募集など新施設の開館に向けた取り組みや「文化的施設サービス計画」の実現を進めていきます！



令和6年度
開館予定

◆ 文化的施設の本体工事への着工

建設予定地である旧役場本庁舎跡地においては、本年3月より擁壁補強工事を開始しています。今後は本年10月ごろから施設本体の工事に着工する予定です。※本体工事着工以降は旧役場本庁舎跡地を町民駐車場として利用することができなくなります。具体的な時期などは、詳細が分かり次第お知らせします。



◆ 施設のアピール募集

皆さまから親しまれ、愛される施設に育てていくよう、愛称を公募する予定です。あなたの考えた名前が採用されるかも！？募集は夏ごろを予定しています。詳細については今後お知らせします。

◆ 移動図書館車の試行巡回

「文化的施設サービス計画」の一環として、4月から試行巡回が始まっています。移動図書館車は本の貸し出しに加え「移動する小さな図書館」として、町内各地を巡回します。ぜひお気軽にお立ち寄りください！



お問い合わせ先：町立図書館 ☎0880-22-5000

◆ 文化的施設を想像・体感できるイベント

今年度も施設の開館に向けて、施設を想像・体感しながら一緒にワクワクできるイベントを実施します。内容は鋭意検討中！イベントの時期や内容は詳細が決まり次第お知らせしますので、楽しみに！



「四万十町文化的施設」ビジョン

まちの文化が流れ、ひとにひらかれ、ひとが集まる 四万十駄場

お問い合わせ先
企画課 文化的施設整備推進室
☎ 22-3124



四万十高校の魅力



四万十高校
Instagram



……四万十高校だからできる…… 「全員が主役」クラブ活動

中高連携で「ジャズ」に取り組む音楽部

全国で注目される大正のビックバンドが新たな歴史を作る



〈普通科2年 山地響子さん〉
私たち音楽部は連携中学校と合同で「フェアリーピットジャズオーケストラ」として活動しています。昨年度の「Japan Student Jazz Festival 2022」では優秀賞、そして私個人もナイス・プレイヤー賞をいただくことができました。全国でも珍しい「ジャズ」に取り組んでおり、桜マラソンの応援など地域イベントで演奏していると地域の方が逆に応援してくださり、すごくうれいですし、やりがいを感じています。

ソフトボール部



〈普通科自然環境コース3年 岡本恵弥さん〉
ソフトボール部ではそれぞれが持ち味を出せるようICTを活用して練習に取り組んでいます。また、日本リーグの強豪、高知PWと連携して行っているソフトボール教室では日本代表選手から直接指導を受けることができ、技術向上のきっかけになっています。

バレーボール部



〈普通科3年 尾崎唯菜さん〉
部員は私だけですが、顧問の先生が熱心に指導してくれるおかげで苦手のプレーも上達していき、日々達成感を味わっています。

支援制度のご紹介～教育編～



四万十町にはライフステージに合わせたさまざまな支援制度があります。4月号では、妊娠・出産・子育てに関する支援制度についてご紹介しました。今月は、教育に関する支援制度についてご紹介します。

- 01 教育相談
いじめや不登校、発達障害など教育に関する悩み事にスクールソーシャルワーカー、教育支援センター指導員などが対応します。
- 02 放課後児童支援
放課後児童クラブ1か所、放課後子ども教室12か所を開設し、勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流などの取組みを実施します。
- 03 生活困窮家庭の児童・生徒への支援
対象となる世帯に新入学・学用品・通学用品・修学旅行などの費用を支援します。
- 04 学校給食費の無償化 **New!**
町内の小・中学校に就学している児童生徒の学校給食費を無償とします。
- 05 副教材購入支援 **New!**
町内の小・中学校で使用する副教材を公費で購入します。
小学生：1万円以内 中学生：1万5,000円以内
- 06 小・中学校遠距離通学費助成
一定の距離以上の通学をしている児童生徒に通学費を助成します。
スクールバスの利用区間を除いて
小学生：4km以上 中学生：5km以上
- 07 通学用ヘルメット購入費助成
町内の小・中学生の通学用ヘルメット購入費を助成します。
上限：2,000円
- 08 奨学金の貸付
高校・大学などの学費などを対象とする奨学金の貸付をします。
[月額上限] 高校：4万円 大学など：5万円
[入学時の支度金上限] 5万円
- 09 高等学校通学費助成
町内高校へ通学する生徒の定期代を助成します。
- 10 地元高校入学祝金
町内高校に入学した新入生の世帯に対し、祝い金として10万円を支給します。
- 11 奨学金等返還支援補助金
令和3年4月1日以降に本町に住所を移し、奨学金を返還している方に対して、返還額の一部を補助します。

お問い合わせ先
 01 教育研究所 ☎ 22-3287 02 生涯学習課 ☎ 22-3576
 03～08 学校教育課 ☎ 22-2594
 09～11 人材育成推進センター ☎ 22-3163

社員・パート募集 !!!



光世株式会社 大野見工場 (レディースファッション)
 ◆ 勤務地 高知県高岡郡中土佐町大野見奈路931
 ◆ 裁断スタッフ・縫製スタッフ (経験不問 初心者の方も丁寧に教えます!)

【お問い合わせ ☎ 0889-57-2200 岩崎】
 会社ホームページ <https://www.kose-k.co.jp>

* 正社員 月給15万から・パート 時給900円から
 * パートの方は、週4日程度。短時間も応相談。お電話をお待ちしております。
 * 詳しくは、ホームページのホームページで確認できます。



令和5年5月8日から開始

コロナワクチン接種のお知らせ

令和5年度春開始接種は初回接種(1、2回目)を完了した方で、①65歳以上と②5～64歳で基礎疾患のある方や重症化のおそれがあると医師が認めた方③医療・高齢者施設等従事者が対象です。

①65歳以上の方



前回接種完了後、3か月が経過した順に、追加接種の予約案内・接種券(緑色)などを発送します。



案内が届いたら同封のチラシをご確認のうえ、コールセンターへの電話、またはインターネットから予約をお願いします。

発送スケジュール (令和5年4月時点)

発送予定日	発送対象者	
令和5年4月中	約2,400人	令和4年11月中に前回接種した方
令和5年5月中	約3,000人	令和4年12月以降に前回接種した方

❗ この後の発送については、ワクチン供給状況などを踏まえて順次発送します。

②5～64歳で基礎疾患のある方や重症化のおそれがあると医師が認めた方

③医療・高齢者施設等従事者の方



接種を希望する方は申請が必要です。
 一度申請をいただいている方には、こちらから緑色の接種券を発送します。
 ※すでに送付の白色の接種券を使いコールセンターで予約できるのは65歳以上の方のみです。5～64歳で基礎疾患のある方は緑色の接種券交付申請を健康福祉課にて行う必要があります。

個別接種 (月～金曜日 ※土日祝日を除く)

石川ヘルスクリニック、ファミリークリニック四万十
 高橋内科・呼吸器科・消化器科、大西病院
 大正診療所、十和診療所

- ① ワクチンはオミクロン株2価ワクチン(モデルナ社製)を使用します。
- ① ワクチンの供給状況などにより、変更となる場合があります。
- ① 現在、5月接種分の予約を受け付けております。

集団接種

■土曜日
 きらら大正(6/10・6/24)
 ■日曜日
 農村環境改善センター
 (6/11・6/25)

❗ 住民票がある場所(所在地)以外での接種について

- 入院・入所中の医療機関や施設でワクチン接種を受ける方 >>>> 医療機関や施設へご相談ください。
- お住まいが所在地と異なる方 >>>> 実際にお住まいの市町村の相談窓口にお問い合わせください。

❗ 転入された方の接種券交付について

>>>> 接種券の交付には、健康福祉課での申請が必要です。接種歴の分かるものと、身分証明書をお持ちの上、健康福祉課へお越しください。

【お問い合わせ先】 健康福祉課 ☎ 22-3115

四万十町の人事異動

[令和5年4月1日付()内は旧]

本 庁	
政策監	政策監まちづくり・文化的施設整備推進担当(政策監まちづくり・文化的施設整備推進担当兼企画課まちづくり推進室長) 大元学
総務課	主幹(町民課主幹)岡崎純二 主任(新規採用)武知奈央子 主事(町民課主事)谷脇雪乃 財政班主任(税務課主任)玉川貴大
危機管理課	副課長兼地域安全係長(大正地域振興局地域振興課総括主幹兼総務防災係長兼出納員)今井千津子
企画課	情報推進対策監兼広報情報係長(情報推進対策監)坂本仁 主任(税務課主任)小沢隆一郎 主事(新規採用)久保田啓嗣 四万十川振興室長(農林水産課林業振興室長)津野史司 文化的施設整備推進室主査(にぎわい創出課主査兼企画課文化的施設整備推進室主査)嶋岡茉美
人材育成推進センター	農村地域活性化複合施設所長兼次長(企画課四万十川振興室長)中井智之
税務課	税務係長(生涯学習課文化振興係長)片岡真由子 主査(建設課主査)宇都宮幸成 主査(総務課財政班主査)中島強 主事(新規採用)芝音央
町民課	主査(総務課主査)沖野亜希 主事(新規採用)壬生智尋 主事(新規採用)浜窪のあ 主査(再任用更新)中村裕子
健康福祉課	課長(国民健康保険大正診療所事務長兼国民健康保険十和診療所事務長)国澤豪人 管理栄養士(新規採用)西村優紀 主事(新規採用)藤田和羽
高齢者支援課	主査(企画課まちづくり推進室主査)河原一郎 主事(新規採用)梶原真琴
地域包括支援センター	介護支援専門員(地域包括支援センター大正支所)石崎梨加 地域包括支援センター大正支所介護支援専門員(地域包括支援センター)岡村香織
農林水産課	副課長兼農業政策係長兼農地係長(副課長兼農業政策係長兼農業水産振興係長)高橋亮 副課長兼農業担い手支援係長(建設課国土調査推進室長)山本英明 農業水産振興係長(主幹)伊藤悠人 主査(地域包括支援センター主査兼高齢者支援課主査)才原美恵 主査(十和地域振興局地域振興課主査兼出納員)岡本宰 主事(新規採用)山脇ひなの 林業振興室長(にぎわい創出課地場産業推進係長)田中淳一郎 林業振興室主任(林業振興室主任兼町民課主任)山脇一志 林業振興室主事(学校教育課主事)武田晶大
にぎわい創出課	副課長兼地場産業推進係長(副課長)佐竹仁美 主査(大正地域振興局地域振興課主査兼出納員)宮本和也 主査(農林水産課主査)中村江里 主任(地産外商室主任)田村亮 主事(新規採用)野田葵 地産外商室主査(一般財団法人高知県地産外商公社)三浦一平 地産外商室主査(総務課主査)坂山祥枝
建設課	課長(副課長)下元敏博 副課長(大正地域振興局地域振興課総括主幹兼建設係長)吉村紀一郎 技幹(環境水道課上下水道班技幹)下司康弘 主査(農林水産課主査)桑瀬正一 国土調査推進室長(農林水産課農業担い手支援係長)中平英徳
環境水道課	副課長兼環境管理事務所長兼斎場所長(危機管理課副課長兼地域安全係長)戸田ゆかり 上下水道班総括技幹(農林水産課総括主幹兼農地係長)宮地貴章 上下水道班主査(建設課主査)戸田進太郎
会計管理室	主任兼出納員(総務課主任)福永真帆
議会事務局	事務局長兼監査委員事務局長(学校教育課兼窪川学校給食センター所長兼大正学校給食センター所長兼十和学校給食センター所長)岡英祐

四万十町使用公用車を売却します

1. 申込資格

四万十町内に住所を有する個人または法人

2. 競売対象車両

自動車登録番号:「高知88 す 3250」
車名:日産
型式:P8F23-013189 消防運搬車(小型ポンプなし)
初年度登録:平成6年12月
走行距離:15,209km ※R5.4月末現在
車検有効期間:令和6年12月20日
※この車両は、令和5年4月中旬まで消防車両として稼働していました。(バッテリー不良のため現状では、エンジンはかかりません。)

3. 申込方法

危機管理課備付の用紙(入札書)へ記入・押印のうえ、「入札書在中」と書した封筒へ入れて封印したものを危機管理課まで提出してください。

売却条件

- 売却車両については、道路運送車両法に基づき登録・変更などの手続きを行い、手続き完了後、本町に証明書などの写しを提出すること。また、申請に必要な書類は落札者が全て用意するものとし、諸費用は落札者が負担することとします。
- 売却車両の引渡し後の故障、瑕疵(かし)などについて、本町は一切の責任を負わないものとします。
- 売却代金は納付書払いとし、入金および名義変更確認後、車両の引渡しを行います。 **【お問い合わせ先】 危機管理課 ☎ 22-3280**



4. 入れおよび車両公開期間

5月16日(火)～5月31日(水)
※ただし、土・日・祝日を除く8:30～17:00(公開は16:30)まで(正午から13:00を除く)
また、最終日は15:00まで

5. 車両公開場所

四万十町茂申町3-2
四万十町旧役場庁舎跡地内

6. 払下げの決定

5月31日(水)に開封を行います。最高入札額を提示した者に売払いを決定し、落札者のみ決定通知を送付します。なお、落札価格を知りたい方は入札調書をご覧いただけますので、危機管理課までお問い合わせください。

高齢者肺炎球菌感染症の予防接種について

肺炎球菌による感染症は、高齢者の肺炎の原因で最も多く重症化しやすいといわれています。高齢者や慢性疾患をお持ちの方は、肺炎球菌による感染症を予防し重症化を防ぐため、予防接種を受けて免疫をつけることをお勧めします。(ただし、すべての肺炎を予防できるわけではありません。)

令和5年度の接種対象者 四万十町にお住まいの、下記の①または②に該当する人

※過去に高齢者肺炎球菌予防接種「ニューモバックス NP (23 価肺炎球菌ポリサッカライド)」を受けたことがある人は対象外です。

①令和5年度に下記の年齢となる人(※令和5年度のみ対象)

対象年齢	生年月日	対象年齢	生年月日
65歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生	85歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生
70歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生	90歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生
75歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生	95歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生
80歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生	100歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日生

※上記の年齢の方は、誕生日が来ていなくても、年度内(令和5年4月1日～令和6年3月31日)であれば接種可能です。

②接種時に60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能で通常の日常生活が困難な程度の障害を有すると医師が認めた者

接種期間 令和6年3月31日まで

接種料金 2,000円

※生活保護受給者は、接種前に下記の各窓口で自己負担金免除証明書発行手続きを行い、医療機関に提出すれば自己負担金なしで接種を受けられます。

接種方法 県内の受託医療機関での個別接種(予診票が必要)

①65歳となる方には予診票を送付済み

※70歳以上の対象者で過去に高齢者肺炎球菌予防接種「ニューモバックス NP (23 価肺炎球菌ポリサッカライド)」を受けたことがなく、接種を希望する人は、下記問い合わせ先に予診票を交付(郵送可)します。

②の対象者で接種を希望する人は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 健康福祉課 ☎ 22-3115 大正 町民生活課 ☎ 27-0112 十和 町民生活課 ☎ 28-5112

四万十町の人事異動

保育所	
見付保育所	保育士（東又保育所保育士）濱岡美晴 保育士（北ノ川保育所保育士）山本悠介
東又保育所	所長（認定こども園たのの総括主幹兼主任保育教諭）福留博子 保育士（新規採用）北村渚 主幹兼調理師（興津保育所主幹兼調理師）宮崎早苗
興津保育所	主幹兼主任保育士（主幹兼保育士）澤村華奈 保育士（保育士兼窪川地域子育て支援センター保育士）西岡遥香 主幹兼調理師（東又保育所主幹兼調理師）矢須光子
認定こども園たのの	主幹兼主任保育教諭（興津保育所主幹兼主任保育士）武田典代 保育教諭（見付保育所保育士）敷地那奈美
北ノ川保育所	保育士（昭和保育所保育士）田邊有彩
小鳩保育所	所長（東又保育所所長）中越ゆき恵
昭和保育所	保育士（新規採用）松下阿久里

学校校務員	
窪川小学校	主幹兼学校校務員（大正中学校主幹兼学校校務員）濱口美和
大正中学校	主幹兼学校校務員（窪川小学校主幹兼学校校務員）廣田広美

特別養護老人ホーム	
窪川荘	看護職員（特別養護老人ホーム四万十荘看護職員）脇坂小百合 技幹兼介護職員（特別養護老人ホーム四万十荘技幹兼介護職員）近添壮 看護職員兼機能訓練指導員（看護職員）竹村和也 介護職員（特別養護老人ホーム四万十荘介護職員）田邊陽子 介護職員（新規採用）今井健斗
四万十荘	看護職員（特別養護老人ホーム窪川荘看護職員兼機能訓練指導員）廣田真紀 技幹兼介護職員（特別養護老人ホーム窪川荘技幹兼介護職員）竹村桂子 技幹兼介護職員（特別養護老人ホーム窪川荘技幹兼介護職員）窪田由貴 介護支援専門員兼介護職員（介護職員）谷幸樹 介護職員（新規採用）山脇一真 主査（再任用更新）川村裕之

退職		R 5. 3.31付
長谷部卓也（議会事務局長兼監査委員事務局長） 西田尚子（農業委員会事務局長兼西部駐在所長） 竹内幸喜（建設課長） 田邊真司（大正地域振興局副局長兼町民生活課長） 中平治子（小鳩保育所所長） 味元加奈（企画課総括主幹兼広報情報係長） 田辺俊輔（副課長兼社会教育係長兼社会体育係長兼少年補導センター次長兼図書館副館長兼美術館副館長） 小松真紀（健康福祉課技幹兼保健師） 山口百華（会計管理室主任兼出納員） 佐々木啓人（にぎわい創出課主事） 津野牧子（認定こども園たのの保育教諭） 森本多美香（国民健康保険十和診療所看護師） 野村和弘（健康福祉課主査（再任用））		

学校教育課	課長兼窪川学校給食センター所長兼大正学校給食センター所長兼十和学校給食センター所長（健康福祉課長）長森伸一 学校教育係長（農村地域活性化複合施設所長兼人材育成推進センター次長）横山光一 主事（農林水産課主事）北村真那斗 主査（再任用更新）植村有三
生涯学習課	社会教育係長兼社会体育係長兼少年補導センター次長兼図書館副館長兼美術館副館長（農林水産課林業振興室主幹）中村良輔 文化振興係長（学校教育課学校教育係長）宮本美智 主査（主査兼企画課文化的施設整備推進室主査）富永貴愛
農業委員会事務局	事務局長兼西部駐在所長（環境水道課副課長兼環境管理事務所長）清藤真希〔兼〕西部駐在所主査（大正地域振興局地域振興課主査兼町民課主査）坂東恭平
選挙管理委員会事務局	〔兼〕書記 岡崎純二〔兼〕書記 武知奈央子〔兼〕書記 谷脇雪乃〔書記解除〕沖野亜希

大正地域振興局	
地域振興課	副課長兼四万十高校振興対策監（総括主幹兼企画産業係長）真城和也 総括主幹兼総務防災係長兼出納員（大正地域振興局町民生活課総括主幹兼町民生活係長）國澤みやこ 企画産業係長（税務課税務係長）森田工 建設係長（総務課主幹）義村貴明 主幹兼出納員（にぎわい創出課主幹兼文化的施設整備推進室主幹）谷岡美希 主査（主査兼町民課主査）坂東恭平
町民生活課	副局長兼課長（大正地域振興局地域振興課副課長兼四万十高校振興対策監）林和利 主任兼出納員（十和地域振興局町民生活課主任兼出納員）平野勝己
国民健康保険大正診療所	所長（東京都立大塚病院）宗円幸子 副所長（国民健康保険栲原病院）徳橋理紗 事務長（十和地域振興局町民生活課副課長兼町民生活係長）吉川耕司 理学療法士（国民健康保険十和診療所理学療法士兼国民健康保険大正診療所理学療法士）長森誠二 看護師（新規採用）橋本美貴 技査（再任用更新）伊藤浩史
選挙管理委員会事務局	〔兼〕書記 谷岡美希〔書記解除〕真城和也〔書記解除〕宮本和也

十和地域振興局	
地域振興課	主査兼出納員（にぎわい創出課地産外商室主査）伊藤亜衣
町民生活課	副課長兼町民生活係長（税務課総括主幹）林誠 主査兼出納員（にぎわい創出課主査）久保渚
国民健康保険十和診療所	〔兼〕事務長 吉川耕司（十和地域振興局町民生活課副課長兼町民生活係長） 理学療法士兼国民健康保険大正診療所理学療法士（国民健康保険大正診療所理学療法士）大山雅司 主任看護師（国民健康保険大正診療所主任看護師）田辺さゆり 看護師（新規採用）五十嵐葵
選挙管理委員会事務局	〔兼〕書記 伊藤亜衣〔書記解除〕岡本宰

クールチョイス -COOL CHOICE-

脱炭素社会の実現の為、一人一人のライフスタイルの転換が重要です。太陽光発電や蓄電池の設置で光熱費とCO₂削減に取り組みませんか？町の補助制度も始まっています。詳しくは、環境水道課☎22-3119まで！





2023 新規採用職員紹介

F R E S H E R S

今年度新たに四万十町職員と
なった18名をご紹介します。



たけち なおこ
武知 奈央子
【総務課】

今年2月に鳥取県から引っ越ししてきました。四万十町の、天気がいいところ、お年寄りが元気なところ、方言がおもしろいところが大好きです。住みよい町のため頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



やまわき
山脇 ひなの
【農林水産課】

高知市の出身で四万十町へは昨年引っ越ししてきました。1日でも早く町民の皆さまのお役に立てるよう、日々努力します。町民の方々の視点に立つことを大切に、一つ一つの業務に誠実に取り組んでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



くぼた けいし
久保田 啓嗣
【企画課】

先輩方からご指導頂きながら誠実に仕事と向き合い、よりよい町づくりに貢献できるよう努力してまいります。釣りが好きなので四万十川で鮎釣りなどに挑戦してみたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



にしむら ゆき
西村 優紀
【健康福祉課】

これまでは病院で働いていました。まだまだ未熟で分からないことばかりですが、町民の皆さまの生活のお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



はしもと みき
橋本 美貴
【大正診療所】

皆さまには、ご迷惑をお掛けしてしまうこともあるかと思いますが、患者さんやご家族から信頼される看護師を目指して努力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



いがらし あおい
五十嵐 葵
【十和診療所】

1日でも早く仕事を覚え、看護の仕事を通じて地域の皆さまのお役に立てるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



のだ あおい
野田 葵
【にぎわい創出課】

ドライブに行くと自然を感じたり、美味しいものを食べに行くことが好きです。町民の皆さまから信頼していただける職員を目指し、四万十町の発展に貢献できるよう精一杯努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



かじはら まこと
梶原 真琴
【高齢者支援課】

お菓子作りとドライブに行くことが趣味です。真面目さと明るさを大切に、四万十町をよりよくしていけるように努力します。自分なりに精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



みぶ ともひろ
壬生 智尋
【町民課】

生まれ育った四万十町で働くことを大変嬉しく思います。昨年は会計年度任用職員として勤めていましたが、今年からは正職員として四万十町のために尽力していきます。至らないところも多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



やまわき かずま
山脇 一真
【四万十荘】

地元である四万十町で働くことが目標の一つだったので大変嬉しく思います。まだまだ分からないことばかりですが、一日でも早く配属先や四万十町に貢献できるよう精一杯努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



まつした あぐり
松下 阿久里
【昭和保育所】

地元である四万十町で働くことを大変嬉しく思います。まだまだ未熟ではありますが、日々の学びを大切に、少しずつ成長していければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



いまい けんと
今井 健斗
【窪川荘】

地元である四万十町で働くことを大変嬉しく思います。趣味はツーリングです。四万十町職員として、町民の皆さまの生活のお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



はまくぼ
浜窪 のあ
【町民課】

町民課は、町民の皆さまと関わる機会が多い課なので、寄り添った対応ができるよう頑張りたいです。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



しば ねお
芝 音央
【税務課】

地元である四万十町で働くことを誇りに思います。まだまだ分からないことばかりでご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



ふじた とわ
藤田 和羽
【健康福祉課】

趣味はアウトドアスポーツで、最近はジェットスキーに興味があります。1日でも早く仕事に慣れ、お役に立てるよう精一杯頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



きたむら なぎさ
北村 渚
【東又保育所】

この春、地元である四万十町に家族で帰ってきました。自然いっぱいの中で保育を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



そうえん さちこ
宗円 幸子
【大正診療所】

皆さまが安心して生活できるような医療を提供していきたいです。まだまだ分からないことばかりでご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。



とくはし りさ
徳橋 理紗
【大正診療所】

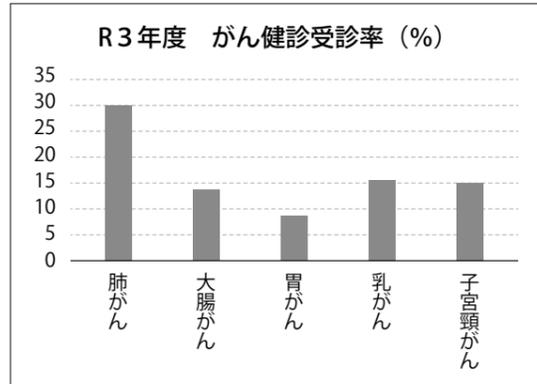
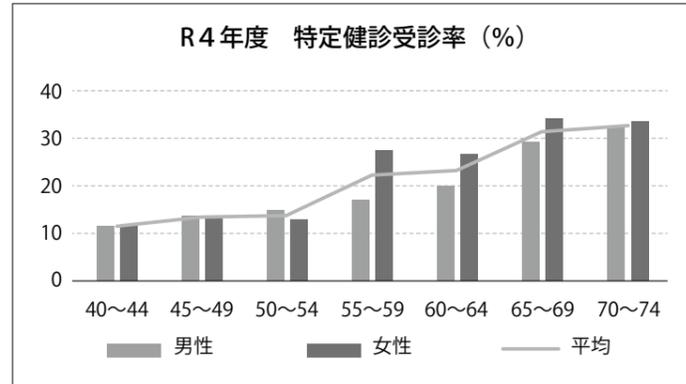
町内の皆さまが安心して暮らせるように頑張りたいと思います。慣れないことも多くご迷惑をおかけすると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

年1回 特定健診・がん検診を受けましょう！



特定健診は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目し、生活習慣病を予防するための健診です。また、受診結果から生活習慣のリスクに合わせて特定保健指導が行われます。

生活習慣病は、生活習慣の改善で発症・重症化の予防ができます。「特定健康診査」「特定保健指導」を積極的に利用し、バランスの取れた食生活、適度な運動習慣を身に付け、健康寿命を延ばしましょう。



特定健診を受けるメリット

- ・ご自身の健康状態を確認できる
- ・健診の結果により、現在の健康状態にあった生活習慣などに関する情報の提供や、改善のためのアドバイスなどの支援が受けられる
- ・糖尿病や心臓病・脳梗塞等を予防し、いつまでも健やかな生活を送ること（健康寿命の延伸）につながる
- ・医療費の抑制につながる



定期通院している病院でも、特定健診を受けることができます。主治医へ相談してみてください。
また、令和4年度より若者健診（30歳から39歳の国保の方）を始めています。自分の体の変化を知るために年に1回は健診を受けてみませんか？

若者健診は病院で受けることができないのでぜひ集団健診にお申し込みください

[お問い合わせ先] 健康福祉課 ☎ 22-3115



救急箱を見直そう！

いざ風邪薬を飲もうとしたら使用期限が切れていた経験はありませんか？季節や家族構成の変化によっても、おうちに常備しておく安心なお薬は変わっていきます。薬局ではご家族の体質や病歴に合わせたオーダーメイドの救急箱を作成するお手伝いを行っています。

春から一人暮らしを始めるお子さん・お孫さんへのプレゼントにもおすすめです。

ぜひ定期的な救急箱の見直しを行って突然の怪我や災害に備えましょう。

5月の無料健康相談日

21・28日 予約不要
お気軽にお越しください！

[お問い合わせ先]
調剤薬局技術センター
☎ 22-1000



からだにいいはなし

心筋症のおはなし



拡張型心筋症って？

5月に入り、新緑のきれいな頃となりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。今月は心筋症のおはなしをいたします。

心筋症には、いろいろな種類がありますが、今回は、拡張型心筋症、肥大型心筋症のおはなしをさせていただきます。

拡張型心筋症とは、高血圧などが原因で心臓のなかの左心室内腔が拡大してゆき（ちよつど、風船を膨らました状態）心臓が膨れあがり、心臓がパンパンに膨れているので、心臓の筋肉が収縮不全（縮まなくなる）を起こし、心臓の機能が低下してゆきます。そうして、心臓のポンプの役割を果たさなくなり、心不全を起こします。これにより、息切れ、動悸、症状とともに、心拡大、肝臓腫大、むくみを起こします。そして、場合によっては、心不全、不整脈によって、突然死することもあります。

もうひとつの肥大型心筋症は、遺伝的な要素や、後天的病気が原因で心臓の筋肉の厚さが分厚くなります。心筋が肥大しすぎると血液の流れが障害をきたし、全身への血液の循環が悪くなります。心臓の筋肉の収縮はよく保たれている場合が多く、自覚症状が少なくなります。労作時の息切れ、失神などが起こりやすく、また、不整脈を起こし、突然死の原因となることもあります。

検査としては、心電図、胸部レントゲンで心臓の状態、大きさ、形が分かります。それから、心臓の超音波検査（心エコー）があります。心エコーでは、心筋の厚さ、左心室の拡張、収縮の状態、血流の状態など、心臓の機能が分かります。気になる方は、一度、検査をお勧めいたします。近隣の医師にご相談ください。

四万十町国保大正診療所

宗田幸子・徳橋理紗・大川剛史（執筆）



在宅介護手当について

四万十町では、在宅で常時介護を要する寝たきりや重度の認知症の方を介護している方の労をねぎらい、在宅福祉を推進するため、在宅介護手当を支給しています。

対象者 | 四万十町に住所を有する重度の要介護者を、3か月以上在宅で介護している方

「重度の要介護者」とは、要介護2～5で下記の寝たきりや認知症の方が該当になります。

- ① 寝たきりの場合 … 移動、食事、着替え、入浴および排泄に介護を要する状態の方
- ② 認知症の場合 … 被害妄想やひどい物忘れなど、日常生活に支障をきたすような認知機能低下の症状、行動が見られる方

支給額 月額 2万円 支給月 4月、7月、10月、1月

※詳細な基準があるため訪問調査を行い、審査、決定します。
担当ケアマネジャーまたは地域包括支援センター（下記）までご相談ください。



[お問い合わせ先]

四万十町地域包括支援センター ☎ 22-3385
四万十町地域包括支援センター大正支所 ☎ 27-1212
四万十町地域包括支援センター十和支所 ☎ 28-5518

休日在宅当番医

5/14 (日)	くぼかわ病院	☎22-1111
5/21 (日)	大西病院	☎22-1191
5/28 (日)	くぼかわ病院	☎22-1111
6/4 (日)		
6/11 (日)		
大正診療所でも、休日・夜間の急患の診療に対応しています。 必ず電話で確認のうえ受診をお願いします。		☎27-0210

⚠ 休日水道修理当番は窪川地域のみです。
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。

大正 地域振興課 ☎27-0111
十和 地域振興課 ☎28-5111

無料相談
(秘密厳守です。)

▶ 行政相談…【窪川】行政相談員 森 英真 【大正・十和】行政相談員 山本 安弘

内容	日時	場所	お問い合わせ先
人権相談【窪川】	6/1 (木) 10:00~15:00	農村環境改善センター 2階 第1会議室	町民課 ☎22-3117
人権相談【大正】	6/1 (木) 10:00~15:00	大正地域振興局 2階 小会議室	大正 町民生活課 ☎27-0112
人権相談【十和】	6/1 (木) 10:00~15:00	コミュニティセンターとおわ	十和 町民生活課 ☎28-5112
1日行政相談【大正】	6/8 (木) 10:00~12:00	大正地域振興局 2階 小会議室	大正 地域振興課 ☎27-0111
1日行政相談【十和】	6/8 (木) 13:00~15:00	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和 地域振興課 ☎28-5111
1日行政相談【窪川】	6/13 (火) 10:00~15:00	農村環境改善センター 2階 第1会議室	総務課 ☎22-3111
	7/11 (火) 10:00~15:00		

休日水道修理当番

5/13 (土)	横山水道設備	☎22-3608
5/14 (日)	岩本商店	☎22-2716
5/20 (土)	日化住宅機器	☎22-0407
5/21 (日)	宮脇水道	☎22-1581
5/27 (土)	高橋設備	☎22-0662
5/28 (日)	桑原水道	☎22-1163
6/3 (土)	横山水道設備	☎22-3608
6/4 (日)	岩本商店	☎22-2716
6/10 (土)	日化住宅機器	☎22-0407
6/11 (日)	宮脇水道	☎22-1581



マイナンバーカードの取得促進について

本年2月末現在におけるマイナンバーカードの申請率は、全国平均が74・8%、四万十町は全国1,741自治体中第23位の85・6%で、県内第1位となりました。

この間本町では、1月末に未申請者への勧奨文書を発送し、2月からは申請・受取り・交付手続きの休日対応なども行いながら、より一層のカードの普及に取り組んでおり、直近の未申請者は約1,800人となっています。

新型コロナウイルス感染症対策について

政府は、本年1月27日に新型コロナウイルスの感染法上の分類を5月8日から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げる事を決定しました。また、マスクの着用について、3月13日から屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねるとした上で、医療機関を受診する際や混雑した電車やバスに乗る

際などには、マスクの着用を推奨するなどとした方針を決定しています。第8波の感染拡大は、県内では1月上旬にピークを迎え、以降、徐々に感染者数は減少していますが、感染者は毎日確認されており、中にはお亡くなりになられている方も確認され続けています。

感染者が増加すれば医療全体への負担が増えることが見込まれるため、今後も症状がある方や感染者本人、同居する家族に感染者がいる方は、周囲に感染を広げないよう、外出を控え、通院などでやむをえず外出する場合は人混みを避け、マスクを着用するように求めています。

次に、新型コロナウイルス接種については、昨年10月から開始したオミクロン株対応ワクチンの接種で、2回目接種を完了した12歳以上の方を対象に現在もワクチン接種を進めています。

2月末時点のオミクロン株対応ワクチンの接種済者は、7,461人で接種率は、51・8%、感染により重症化リスクが高いとされる65歳以上の方の接種率は、67・9%となっています。

また、昨年9月に接種を開始した5歳から11歳までの小児用ワクチンの3回目接種者は61人で、12月から接種を開始した生後6か月から4歳までの乳幼児用ワクチンは、5人の接種となっています。

令和5年度の新型コロナウイルス接種については、令和4年度と同様に無償で接種を進める方向で検討されています。

本町においても、医療機関に協力をいただきながら本年同様の接種体制を維持し、4月以降も対象者への接種を進めていきます。

四万十川桜マラソンについて

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、急きょ大会の中止が決定された四万十川桜マラソンについては、現在、日本国内において感染拡大が落ち着きを見せているため、十分な感染症対策を行ったうえで、本年3月26日に第15回大会を開催することが決定され、参加者の募集を行いました。最終的には1,012人のランナーから申込みいただき、当日に向け準備を進めています。

しかし、同大会実行委員会では、今後も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を見極めながら慎重に協議し、開催日までに感染者数が大幅に増加するなど開催が困難となった場合は、中止とする方針が決定されています。

町民の皆さまにおかれましてはボランティアや感染予防に配慮した応援などのご協力をお願い申し上げます。

令和4年度 入札結果 (令和5年3月実施分)

工事名など	工事場所など	落札業者名	契約金額 (円)	入札日	工期
令和4年度 防安全 第6-008-1号 町道四手崎線 道路改良工事	昭和	備北幡建設	39,600,000	3/9	3/16~3/31
令和4年度 防安全 第6-016-3号 町道戸川日吉線 道路改良工事	戸川	大東建設(株)	15,840,000	3/9	3/16~3/31
令和4年度 防安全 第6-015-2号 町道宮ノ越線 道路改良工事	仕出原	備三浦建設	45,760,000	3/9	3/16~3/31

※ 予定価格 250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。 契約金額は、消費税および地方消費税込みの金額。

お知らせ 児童医療費受給者証の送付について

健康保険に加入している0歳から18歳のお子さんが病気などで医療機関など受診したときに、保険診療および入院時食事療養費の自己負担額を助成します。

令和5年4月から対象者が18歳まで拡充したことに伴い、小学生以上の対象の方へは、ラミネートした受給者証を郵送しております。

お手元に届いていない方、お問い合わせなどございましたら、町民課までご連絡ください。

■お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117

お知らせ 5月は赤十字運動月間です

日本赤十字社高知県支部は、災害発生時の医療救護活動のほか、平時には命を救う救急法の普及などの人道的活動に取り組んでいます。

これらの活動は、国や県からの公的資金によらず皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられています。

本年も、「災害からいのちを守る赤十字」の活動にご理解いただくとともに、赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ先

日赤高知県支部高幡地区四万十町分区分
健康福祉課 ☎22-3115

お知らせ 所得証明の発行開始時期

令和5年度所得証明(令和4年中所得)の発行開始は、下記のとおりです。

- ▶給与特別徴収の方 5月11日(木)から
- ▶普通徴収・年金特徴の方 6月13日(火)から
- お問い合わせ先 税務課 ☎22-3116

お知らせ 会社を辞めた時は国民年金への加入手続きが必要です

会社を退職された時は、厚生年金から国民年金への切替え手続きが必要です。

手続きをお忘れのままですと、その期間が未納となり、もしもの時に障がい年金や遺族年金がもらえないなどの不利益が生じます。

- ・退職した日がわかる書類
 - ・本人確認書類
- をお持ちのうえ、お早めの手続きをお願いします。

■お問い合わせ先

町民課 ☎22-3117
大正 町民生活課 ☎27-0112
十和 町民生活課 ☎28-5112

【出張年金相談所開設について】

本年度は、6月7日(水)と12月6日(水)に出張年金相談所が開設されます。相談を希望される方は、事前に高知西年金事務所へ予約をお願いします。

■お問い合わせ先

高知西年金事務所 ☎088-875-1717

お知らせ 名称変更のお知らせ

一般社団法人高知県移住促進・人材確保センターは、令和5年4月1日に名称を高知県UIターンサポートセンターに変更しました。

高知県のUターンについてはこちらにご相談ください。当センターでは仕事探しなど、Uターンに向けたトータルサポートを行っています。

「いま高知へのUターンを検討している」・「いつかは高知に帰りたい」とお考えのご家族・ご友人がいらっしゃいましたら、ぜひ当センターをご案内ください。

■お問い合わせ先

一般社団法人高知県UIターンサポートセンター
高知市本町4丁目1-32 こうち勤労センター5F
☎088-855-6648
E-mail: office@iju-jinzai.kochi.jp

募集 障害者計画等の策定委員公募

町の障害者施策の方向性や障害福祉サービスの確保などに関する「四万十町第4期障害者計画 第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画」の策定に携わっていただく委員を公募します。

▶内容 策定委員会(任期中、平日昼間3回程度開催)への出席、計画について審議

▶応募資格 四万十町内に住民登録のある満20歳以上の方

▶募集人員 若干名

▶任期 令和5年6月から計画策定が完了する(令和6年3月末ごろ)まで

▶応募方法 応募の動機と「地域共生社会の実現に向けた仕組みづくり」をテーマに記述したものの(任意様式)に、住所、氏名、年齢、職業、連絡先の電話番号を記入し、持参または郵送、ファックス、Eメールで提出してください。

▶選考方法 障害者計画等策定委員会公募委員選考基準により選考します。

▶選考結果 ご本人に結果のみ連絡します。

▶応募締切 5月31日(水) 17:00 必着

■提出・お問い合わせ先

健康福祉課 ☎22-3115 FAX22-3725
〒786-8501 四万十町琴平町16番17号
E-mail: 106020@town.shimanto.lg.jp

募集 『第3次四万十町男女共同参画計画』推進委員会委員公募

町では『第3次四万十町男女共同参画計画』の策定・推進に携わっていただく委員を公募します。

▶任期 2年(令和5年8月から令和7年7月まで)

▶募集人員 若干名

▶応募資格 町内在住の18歳以上の方

▶応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、町民課までご提出ください。

※応募用紙は、町民課および大正・十和地域振興局町民生活課にあります。また、町ホームページでもダウンロードできます。

▶応募締切 6月16日(金) 17:00 必着

■提出・お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117

募集 二十歳の集い(旧成人式)実行委員募集

令和6年1月2日に窪川四万十会館で開催を予定している二十歳の集いの実行委員を募集します。開催内容の検討会議や式典当日の運営を行います。

一生に一度の二十歳の集いを自分たちの手で盛り上げましょう。

▶内容 式典の企画、立案、準備、当日進行など

▶募集人員 6名程度

▶応募締切 6月15日(木)

■申込・お問い合わせ先 生涯学習課 ☎22-3576

募集 町営住宅入居者募集

▶募集戸数 3戸

▶募集住宅 大正城山ハイツ(公営)・大井川団地(公営)・大正城山ハイツ(ふるさと)

▶申込受付期限 5月31日(水) 必着

▶必要な書類 入居申込書・住民票・完納証明・納付状況調査同意書・所得を証明する書類など

▶その他 ①申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限ります。

②入居資格、申し込み方法などについては建設課までお問い合わせください。

▶申込書配布場所

建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所

■お問い合わせ先 建設課 ☎22-3120

お知らせ 軽自動車税の減免について

障がい者手帳や療育手帳などをお持ちの方で、一定の要件を満たす場合は、軽自動車税の減免を受けることができます。なお、この減免は、普通車を含めて1人1台に限ります。

▶申請に必要なもの

- 自動車検査証(車検証)
- 運転免許証
- 身体障がい者手帳など
- マイナンバーが確認できるもの

▶継続して減免を受ける方へ

昨年度、減免を受けられた方についても、毎年申請が必要です。申請書を送付しますので、納期限までに申請書類の提出をお願いします。

▶減免申請期限(納期限) 5月31日(水)

■お問い合わせ先 税務課 ☎22-3116

イベント 図書館見学、受付しています

四万十町立図書館では施設や利用方法などについてご案内する図書館見学を受付しています。

●図書館見学内容の一例●

「図書館の利用のしかた」「図書館の本の並び方、分類のはなし」「館内見学」など。

ご希望に応じて、子ども向けや大人向けなど年齢に合わせた内容や、絵本のおはなし会と組み合わせて行うこともできます。お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ先

四万十町立図書館 本館 ☎22-5000
大正分館 ☎27-1194



四 万十町少年剣道大会開催 練習の成果を発揮し好成績を収めました

3月5日、四万十町窪川B & G海洋センターにて「第31回 B&G 財団会長杯四万十町少年剣道大会」が開催されました。

昨年は未開催でしたが、今年は9団体から64人の参加がありました。個人戦では、地元の窪川少年剣道クラブの選手が入賞するなど日頃の練習の成果を発揮できた大会となりました。

四万十町の選手結果

- 小学1・2年生の部
優勝 宮崎 直己 (窪川少年剣道クラブ)
第3位 土居 以知 (//)
- 小学3・4年生の部
準優勝 土居 祿 (窪川少年剣道クラブ)
第3位 住吉 紗由紀 (//)



四 万十川桜マラソン大会 全国のランナーが桜の中を駆け抜けました

3月26日、「第15回四万十川桜マラソン大会」が開催されました。今大会は、1,012人の申し込みがあり、4年ぶりに全国からランナーを迎え、大会当日は854人が出走しました。

昨年から、コース内の桜の剪定作業を行い、きれいになった桜並木や四万十川の雄大な自然風景を間近で感じてもらい、心のこもった沿道の応援などを通じてランナーに歓迎の心でおもてなしすることができました。

また、ゴール会場では四万十町婦人会の皆さんが早朝から各支部で作っていただいたおもてなし弁当を、ランナーに配布していただきました。

ご協力いただいたボランティアサポーターの皆さま、関係企業の皆さま、ありがとうございました。

犬・猫の飼い方について



生き物を飼う責任を持ち適切に飼いましょう。

災害時にペットと避難するためにも普段から準備をしましょう。キャリーバッグに入るのを嫌がらないように慣らす、ペットフードや飲み水の備蓄、トイレシートやオムツの準備、必要な物をそろえておきましょう。



令和4年度教育委員会表彰授与式 素晴らしい功績を讃え表彰されました

四万十町教育委員会では1年間で教育・学術・文化・技芸・スポーツなどの振興発展に貢献し、その功績が他の模範として推奨できる学校や団体、または個人を表彰します。

令和4年度は、2団体および個人7名が受賞しました。なお、式典は3月22日に四万十町役場で行われ、受賞者の方には表彰状と記念品の楯が贈られました。

受賞者の皆さま、おめでとうございます。

◆受賞者一覧(敬称略)

団体

- 奨励賞
七里小学校
高知県立牧野植物園
「第3回 植物図コンクール」学校賞
- 功績賞
FAIRY PITTA JAZZ ORCHESTRA
(四万十高・大正中)
第37回ジャパンスチューデントジャズフェスティバル
2022 優秀賞

個人

- 奨励賞
山脇 考太郎(七里小)
令和4年度高知環境絵日記 循環型社会づくり賞
- 功績賞
谷脇 慈久(窪川中)
第60回四国中学校総合体育大会 男子三段跳
第2位 他
山下 航介(窪川中)
第68回全日本中学校通信陸上競技大会
男子400m 第1位 他
竹添 桃(興津小)
第22回「森や自然についての子ども達の作文コンクール」山の大賞(最優秀賞)
山崎 楓(興津小)
第31回大原富枝賞小学生の部 最優秀賞
橋本 統(興津小)
第72回全国小・中学校作文コンクール
都道府県審査 最優秀賞 他
市川 卓弥(窪川高校)
第67回高校美術展 特別賞

▼優勝 田野々スポーツ少年団



▼3位 十川スポーツ少年団



子ども会新人ソフトボール大会開催 県内から5チームが参加

3月19日、窪川運動場多目的広場で四万十町子ども会新人ソフトボール大会が開催されました。この大会は5年生以下の編成による新人戦で、今回は県内から5チームが参加しました。

その中で田野々スポーツ少年団が優勝、十川スポーツ少年団が第3位に入賞しました。

試合結果

- 優勝 田野々スポーツ少年団
- 準優勝 池川子ども会
- 第3位 十川スポーツ少年団



クルマのリサイクル作品コンクール表彰式 マスコットキャラクターもお祝いに

4月4日、北ノ川小学校で令和4年度に5・6年生だった児童が受賞した「第6回クルマのリサイクル作品コンクール」の団体特別賞の表彰式が行われました。優秀賞には、宮崎夢花さんと佐々木菜帆さんが選出され、このコンクールを主催した公益財団法人自動車リサイクルセンターのマスコットキャラクターである自動車リサイクル博士もお祝いに駆け付けました。児童たちは、このコンクールを通して資源や環境の大切さを学びました。



防災拠点の設置などに係る調印式および配備機材お披露目式 B&G財団×四万十町 災害協定を締結

「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業」に係わる協定書調印式および配備機材のお披露目式が4月13日、茂串ポンプ場防災倉庫にて行われ、中尾町長やB&G財団の菅原理事長らが出席し、協定書に調印しました。協定には、南海トラフ地震などの大規模災害に備えて、災害時に使用する機材の配備費用や防災力の向上に向けた人材育成費用を、当財団が支援することなどが盛り込まれており、高知県内の自治体では四万十町が初めての協定締結となります。

なお、調印式後に行われた配備機材のお披露目式では、荷台を後方にスライドさせて小型重機などを運搬できる「スライドダンプ」や災害現場で土砂の撤去作業を行う油圧ショベルなどを、当事業のオペレーター研修を受講した町職員が実際に操作し、披露しました。



新 入学児童へ交通安全物品を配布 登下校中の交通安全を呼びかける

4月3日に窪川警察署および四万十町地域安全協議会から町内の小学校に対して「反射材付手提げ袋」の贈呈が行われました。窪川警察署刑事生活安全課の山崎課長から四万十町の各小学校長に手渡され、町内すべての小学校1年生96人に「反射材付手提げ袋」を配布して登下校中の交通安全を呼びかけました。

児童の皆さんが登下校時、車の運転手に自分の存在を知らせる有効的なものとなっており、交通安全への意識の向上と事故防止活動の一環として、窪川警察署および四万十町地域安全協議会では新1年生が安全に登校できるように毎年交通安全グッズを管内小学校に配布しています。

窪川警察署・四万十町地域安全協議会 ☎22-0110



四 万十川一斉清掃を行いました お礼と回収結果について

四万十町では、4月16日に四万十川一斉清掃を、約1,675人の地域の方々や町内事業者のご協力により、実施することができました。また、ゴミの収集運搬では、町内建設業者からダンプと運転手の派遣協力をいただきました。その結果、今年度の一斉清掃で回収したゴミの総量は、5,540kgとなりました。早朝からご参加いただきました皆さまありがとうございました。

企画課四万十川振興室 ☎22-3124

今月の



地域が成長していく姿を見たい!

4月から四万十町観光協会事務局長に就任された北村光司さん。北村さんは島根県松江市のご出身。地元の高校を卒業後、早稲田大学へ。大学卒業後はIBMに入社されました。世の中はバブルの時代で、忙しい

毎日を送られていましたが、ご実家のお父様が体調を崩されたことで1996年4月に帰郷。コンベンションビューロー「くにびきメッセ」の一員になりました。このコンベンションビューローは、国内外を問わず島根県内に大会・会議などを誘致する組織です。また、会議(例えば学会など)や商談会・展示会などを行う山陰地方最大の複合施設であるコンベンションセンター(くにびきメッセ・島根県立産業交流会館)の管理運営も行なっているそうです。

2019年から語学留学でフィリピンへ。さらに帰国後は京都大学大学院へ入学。大学院での2年間は観光経営科学を学びました。観光経営科学とは、わかりやすく言うと「日本が観光立国を進める上での、観光の地域と産業を活性化させる経営学」ということとなります。

しっかりとした「学問としての観光」と「人を呼び込む職業としての経験」に裏打ちされた専門家の北村さんいわく「コンベンションと観光って、地域を活性化するという意味においては同じ。四万十町でも、この地域が活性化して、そして成長していく姿を見たいと思います」。

そんな北村さんは、とっても気さくで「人を呼びこむ笑顔」の持ち主! 物腰もとっても柔らかくて、お話ししていると、いつの間にか、こちらもニコニコしていました!!



きたむら こうじ 北村 光司さん



▲4月23日のリバーフェスタで早速大活躍!!

「そんな仕事をしていく中で、人を呼び込むことの面白さに引き寄せられたのかもしれない」と北村さん。2018年までコンベンションビューローの仕事が続けられた後、

卒業後、大学院での学びを生かして、2021年に会社を設立。そしてこの度の、四万十町観光協会事務局長就任となりました。

津賀



国道381号から左眼下に茅吹手沈下橋（新谷橋）を望む。沈下橋へと下りていく道付近から津賀地区となる。右の旧道へ入る所に地区の境を示すお札が立っている。国道の下り坂を下りきった所の短いトンネルを抜けると集落が現れ、集落の終わりの右手に産土神である河内神社。そして四国電力の発電所。さらにしばらく行くと北の川に出る。ここに消防署がある。この消防署までが津賀ということになる。津賀というと「国道の両脇にまとまっている小さな地区」と思い込

みがちであるが、実は意外と広い。集落背後（東方）の山の向こうは奥行きがあって、大正地区の木屋ケ内や西の川と接している。ただ、そちらへ抜ける道はない。

隣の茅吹手地区と同じく、津賀地区も昔から火振り漁が行われてきたが、今は火振り漁をやる人がいなくなったらしい。ただ、このエリアは、専門誌やインターネット上でも取り上げられる、友掛け（友釣り）の絶好のポイントで、シーズンになれば多くの太公望たちがやってくる。

田畑にする平地が少ない地形ゆえ、津賀の人々もまた山の仕事で生きてきた。地区に住む80歳を越えるご婦人は「20歳でここにお嫁に来てから、私も北の川の奥の山まで自転車で行って、伐採から苗木の植え付けまでやっていて、食べていくのに一生懸命で、臨月になっても行きよって、さすがに営林署の人に心配された」と話してくれた。

さて、江戸期の記録に「家数十二」とある。現在も10世帯ほどの集落であるが、地区史上最も世帯数が多かったのではないかと思われる時代がある。その時代は40世帯はあったという。大正時代から建設が始まった津賀発電所は、戦前に運用は始まったものの、一時中断を経て、戦後の昭和26年になって本格稼働された。これに伴い、津賀地区では四国電力の社員住宅が建設が



集落の境に建てられたお札。

進んだ。国道の南側にビッシリと並んでいたという。発電所の敷地内には独身寮もあったらしい。また設備修理を担う工場もあった。それら四国電力の施設の中には、なんと理髪店があったというのだ。もつともこれは、理髪店の椅子や各種道具類が完備されただけ、いわば「セット」で、理髪師は定期的に出張してくるというシステムであった。

40世帯あれば、子どもの数もそれなりにいたので、それはそれは賑やかだったそうだ。旧暦4月の「地藏まつり」の時などは、河原に集まり、相撲をとったり、宝探しゲームに興じたり、またお菓子やお餅を配ったりして、子ども達のみならず、住民をあげて楽しんだ。

しかし、1970年代に入り、発電所の様々な管理・コントロールなどが窪川で行われるようになると同時に、社員たち家族もこの地から離れ、社宅

もあつという間になくなった。そして津賀の集落は、元の10世帯ほどの小さな集落に戻ったのだという。当時を知る方が、遠くに見える河原を指差しながら「あの辺りで宝探しをやったがよ」と懐かしそうに語ってくれた。

町のうごき

(3月31日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	7,473	-39	男 2	15	54	80
女	8,129	-45	女 4	13	47	83
計	15,602	-84	計 6	28	101	163
世帯数	8,121	8	(3月中の届出)			
窪川地域	11,093人	大正地域	2,151人	十和地域	2,358人	

